

【ドキュメンタリー映画公開のご案内】

水と風と生きものと

——中村桂子・生命誌を紡ぐ (119分)

藤原道夫 監督作品

製作 メディア・ワン JT生命誌研究館



三年の制作期間を経て完成しました。小さな生きものを見つめ、芸術家や子供たちと語り合い、自然を生かす新しい文明を提案します。「生命誌版セロ弾きのゴーシュ」のメイキングを通し宮沢賢治の世界観に触れ、3.11以降の社会を考えます。

〈概要〉

生きものの物語を紡ぐ生命科学者・中村桂子。「生命誌」を唱える彼女の日常は、小さな生きものを見つめ、自然の中での新しい文明を考える、哲学者でもある。

東日本大震災を経た今、「人間は生きものであり自然の一部」と語るメッセージは、科学や芸術の枠を超え共感の輪を大きく広げています。3.11の後、宮沢賢治を読み直した中村は「生命誌版セロ弾きのゴーシュ」の舞台化に挑戦します。リハーサルから公演本番、そして賢治の故郷である盛岡・花巻への旅を通して、自然との関わりの中に「いのちの音」を見出す科学者の眼差しと賢治の生命観とが重なります。

〈出演〉

中村桂子 (生命誌研究館館長) 伊東豊雄 (建築家)

末盛千枝子 (3.11 絵本プロジェクトいわて代表)

新宮 晋 (風の彫刻家) 赤坂憲雄 (民俗学者)

関野吉晴 (医師・探検家) ほか

〈監督プロフィール〉

藤原道夫 (ふじわら・みちお)

1967年助監督として映画製作に参加。1971年より記録映画およびTVドキュメンタリーのディレクターとして活躍。「万里の長城」「日本海紀行」などの長編ドキュメンタリー、記録映画「永井荷風」「宮本常一」「渋沢敬三」など評伝作品を数多く手がける。2012年の「自尊を弦の響きにのせて～96歳のチェリスト青木十良～」は公開劇場において記録的ヒットとなった。受賞作品多数。

映画ストーリー

「北へ…」「3.11絵本プロジェクト」「生命誌研究館って?」「喜多方市熱塩小学校農業科」「生きもののような建築を」「自然から風や光を頂く」「賢治の世界を訪ねて」「いのちを巡る思想:東北」「生きものは時間を紡ぐ」「セロ弾きのゴーシュ」「第2のルネサンスを」



〈上映館〉

- ・ポレポレ東中野 (東京)
2015年9月より公開。公開スケジュールは、<http://www.mmjp.or.jp/pole2/next.htm>
- ・第七藝術劇場 (大阪)
- ・シネマスコール (名古屋)
- ・立誠シネマ (京都)
- ・桜葉局セントラルホール (仙台)
- ・シアターキノ (札幌)



公式ホームページ

<http://tsumugu.brh.co.jp>

公式Facebook

<https://www.facebook.com/tsumugu.biohistory>

問い合わせ先

配給 メディア・ワン

TEL: 03-5790-7022

BRH JT生命誌研究館

〒569-1125 大阪府高槻市紫町1-1

TEL: 072-681-9796 URL: <http://www.brh.co.jp>